

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和7年4月16日 No, 1 文責 関口

重点目標 「認め合い、伝え合う子」

<重点目標に込められた意味>

令和7年度の桑村小学校の教育活動がスタートしました。12名卒業し、新たに10名の新入生を迎えました。今年は69名での船出となりました。子供たちは担任の先生も変わり、多少不安に感じている子もいるようですが、学級のメンバーもほとんど変わらないので、すぐに新しい学年や担任の先生にも慣れてくると思います。本年度からチーム担任制がスタートし、多くの先生方と関わることができるようになりました。最初は戸惑う子もいるかもしれませんが、このしくみにも慣れて、自分たちの学校を自分たちの手で、楽しく盛り上げ、学んだことが身に付く魅力ある学校にしていってほしいと願っています。

令和7年度の学校教育目標は、昨年と同じ「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」です。読書活動と体験活動を軸に豊かな感性を育ていける学校をめざしていきます。重点目標については、標記の通り変更しました。変更した理由は大きく3つあります。

- 1 重点目標は年度決算で、特に力を入れることをわかりやすくした。
- 2 これまでも育ててきた感性だが、それを働かせる表現力が課題であった。
- 3 少人数だからこそ認め合い、言葉にして思いを伝え合える関係が大切である。

地域の方々とともに学校をつくりあげていくために、「社会に開かれた教育課程」というキーワードがあります。これは、学校がめざす方向性を地域の方々とも共有し、学校の教育活動をみんなでつくりあげていこうというものです。「認め合い、伝え合う」ためには、教育活動が学校だけで完結しては限界があります。学校を軸に、学びの場を地域にまで広げ、交流活動や地域とともに高め合う活動を積極的に展開していきたいと考えています。どうか、本年度の重点目標の趣旨をご理解いただき、地域とともにある桑村小学校をみんなで創っていくために、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

桑村小学区の区長さんと交流しました！

4月15日(火)、函南町の区長会に合わせ、桑村小学区の区長さんとの懇談会を開きました。入学式はありましたが、今年度初の顔合わせということで、自己紹介や学校経営方針、副団長の薫さんからはコミュニティ・スクールについて説明がありました。お子様が桑村小卒業生という方も多く、和やかな雰囲気の中で会を行うことができました。区長さんも新たに就任された方がほとんどなので、これから学校との連携も深めていきたいとお言葉をいただきました。学校としては、地域の方々にご協力をいただくだけでなく、地域の行事などの取り組みにも積極的に関わりながら、学校と地域がともに前に進んでいけるよう教育活動を推進していきたいと考えています。



<桑村小学区>

・桑原 ・大竹 ・函南 ・パサディナ ・ヒューマンヒルズ ・冷川